

積水化成品工業株式会社

東京都新宿区西新宿2-7-1 〒163-0727
新宿第一生命ビルディングTel. 03-3347-9711
ir_pr@sekisuikasei.com

www.sekisuikasei.com

2024年9月25日

積水化成品工業株式会社（本社：大阪市北区西天満2-4-4 社長：柏原正人）の、生分解性発泡体「RETONA FOAM BIO」が、一般社団法人花の国日本協議会（事務局：東京都港区南麻布1-6-30 5F 理事長：井上英明）が推進する、花業界のSDGs活動「well-blooming project」の一環として実施する環境アクション用POPに採用されました。

「RETONA FOAM BIO」が 花の国日本協議会が推進する 花業界のSDGs活動「well-blooming project」の 環境アクション用POPに採用

1. 経緯

花の国日本協議会では、「サステナブル」と「ウェルビーイング」の2つを柱とする花業界のSDGs活動を「well-blooming project」と総称し、環境アクションの推進と、花や植物が人のウェルビーイングに与える好影響を社会に広めていくことを、花業界全体で目指しています。この度、環境アクションの一環として実施するキャンペーンwell-blooming 10days challenge「減らそう 使い捨てラッピング」（2024年10月1日～10日開催）のPOPとして、全国の花店に設置するプリントドサイネージに「RETONA FOAM BIO」を採用いただきました。

2. 内容

「RETONA FOAM BIO」は、植物由来原料を改質して生まれた、新しい生分解性発泡体です。発泡体の特長である省資源・軽量に加えて、コンポスト（堆肥）など自然界で存在する微生物の働きによって、水と炭酸ガスに分解される環境に配慮した素材です。

今例においては、PLAを主成分としたHSグレードを使用し、その剛性や優れた印刷特性を活かして、ディスプレイ向けの板材として使用しています。キャンペーン期間後、全国の花店に回収を協力いただき、使用済みの「RETONA FOAM BIO」を、肥料やメタン発酵に再利用する実証実験も予定しています。

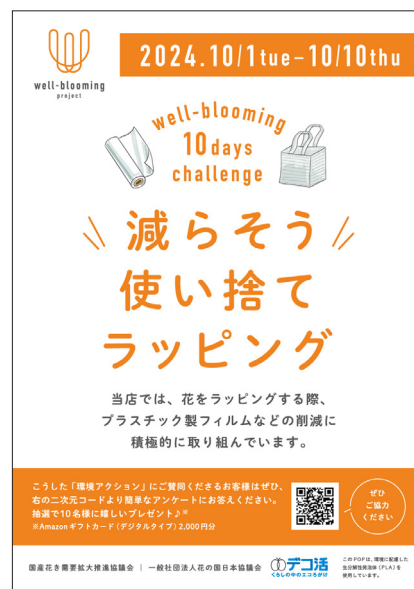
（PLAの開発・市場展開について、戦略的基本提携契約パートナーのハイケム株式会社*と協働）

3. 今後の展開

今後、環境に配慮したサインディスプレイ分野のプリントドサイネージ用製品として、認知度向上を図るとともに、展示会などイベントで使用される他資材分野での拡販を推進していきます。

積水化成品グループは、持続可能な社会の実現を目指し、既存の資源を有効活用して社会経済活動を循環するサーキュラーエコノミーへの移行に向けて、広くソリューションを提案していきます。

*ハイケム株式会社：https://highchem.co.jp/



「well-blooming 10days challenge」POP



RETONA FOAM BIO HSグレード